

バーンスタインの不朽の名作から藤倉大の新作協奏曲まで—
唯一無二のソロ・チューバ奏者ボーツヴィックとアメリカゆかりのマエストロZに
誘われる若き精鋭達の饗宴



芸劇ウインド・ オーケストラ・アカデミー 第4回演奏会

指揮：シズオ・Z・クワハラ

ソロ・チューバ：エイスティン・ボーツヴィック

吹奏楽：芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー、東京佼成ウインドオーケストラ

- 曲目：
- ♪ウィリアム・シューマン／ジョージ・ワシントン・ブリッジ
 - ♪ノーマン・デロ＝ジョイオ／中世の旋律による変奏曲
 - ♪サミュエル・バーバー (G.M.デューカー編曲)／交響曲第1番 Op.9
 - ♪藤倉大／チューバ協奏曲 (世界初演)
 - ♪レナード・バーンスタイン／『ウエスト・サイド・ストーリー』より「シンフォニック・ダンス」

2018 **3.3** sat 東京芸術劇場 コンサートホール

15時開演 (14時ロビー開場) 全席指定2,000円 (税込) 一般発売日 12月6日 (水)

※未就学児入場不可 ※開演時間に遅れますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、自席にご案内できない場合がございます。

※公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入頂きましたチケットのキャンセル・変更をお受けできません。

※やむをえぬ理由により、出演者・曲目等変更の可能性がございます。予めご了承ください。

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00)

<http://www.geigeki.jp/t/>

東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

主催：東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団) 協力：東京佼成ウインドオーケストラ、上野学園大学

助成：平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

2018 **3.3** sat 東京芸術劇場 コンサートホール 15時開演(14時ロビー開場) 全席指定2,000円(税込) 一般発売日 12月6日(水)



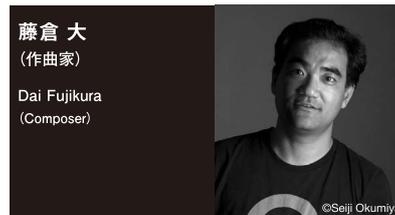
シズオ・Z・クワハラ
(指揮)
Shizuo Z. Kuwahara
(Conductor)

第4回ゲオルグ・ショルティ国際指揮者コンクール(フランクフルト)にて優勝。これを機にヨーロッパでの演奏活動を開始し、フランクフルト歌劇場管弦楽団、ドイツ放送フィルハーモニー、ポーランド室内管弦楽団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団に客演した。2009年～16年にはジョージア州オーガス交響楽団の音楽監督を務めるなど、日米を中心に意欲的に活動している。1976年、日本人の両親の下東京に生まれ、10歳でアメリカに移住。イーストマン音楽院を経て名門エル大学音楽科にて指揮を学ぶ。その後、フィラデルフィア管弦楽団の特別研究員として音楽監督クリストフ・エッセンバッハのもとで研鑽を積んだ。2006年にはPMFパシフィック・ミュージック・フェスティバルにてヴァレリー・ゲルギエフのアシスタント・コンダクターを務め、2008年にはサイトウ・キネンフェスティバルにて小澤征爾のアシスタント・コンダクターも務めている。これまでに、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪交響楽団、大阪市音楽団、大阪センチュリー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、セントラル愛知交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、フィルハーモニック・ウインズ大阪、読売日本交響楽団と共演している。



エイステイン・
ボーツヴィック
(チューバ)
Oystein Baadsvik
(Tuba)

オーケストラのチューバ奏者、あるいは指導者というよりはソリストとしての道を切り拓き、唯一無二、ソロチューバのバイオニアである。作曲家ジョン・ウィリアムズをして、「私のコンチェルトにおけるボーツヴィックの演奏は、私が意図する望みをはるかに超えたものだった」と言わしめた。ノルウェーに生まれ、スウェーデン王立アカデミー、米・インディアナ大学に学び、1991年にジュネーブ国際コンクールで2つの賞を受賞。以来、オスロフィル、フルシヤウ国立、スイスロマンドなど有名オーケストラとの協演を重ねる一方、マスタークラスでも高い人気を誇り、ジュリアード音楽院などに数多く招かれている。チューバの新しい演奏技術の開発を含め、多角的な可能性を追究する活動として、米口、北欧、スイスの作曲家へ積極的に新作を委嘱。これまでに40作品を初演した。あわせてCDリリースも活発で、BISレーベルをはじめとする多数の録音にはつねに賞賛が寄せられている。



藤倉 大
(作曲家)
Dai Fujikura
(Composer)

1977年大阪生まれ。15歳で渡英し、エドウィン・ロックスバラ、ダリル・ランズウィック、ジョージ・ベンジャミンに師事。ハダースフィールド国際音楽祭作曲家賞、ロイヤル・フィルハーモニック作曲賞、国際ウィーン作曲賞、ハウル・ヘンデミツ賞、尾高賞、芥川作曲賞、中島健蔵音楽賞、エクソンモービル賞をはじめ、数々の著名な作曲賞を受賞。ザルツブルグ音楽祭、ルツェルン音楽祭、BBCプロムス、バンベルク響、シカゴ響、アンサンブル・アンテルコンタンボラン、シモン・ボリバル響、アルディッチイ弦楽四重奏団などから作品を委嘱され、国際的な共同委嘱もますます増えている。ブーレーズ、エドヴェシュ、ノット、ドゥダメル、アルミンク、リープライヒ、井上道義、山田和樹らが藤倉の作品を初演・演奏している。録音は、NMC、commons、KAIROsから作品集が、楽譜はリコルディ社から出版されている。
<http://www.dai Fujikura.com/>



芸劇ウインド・オーケストラ・アカデミー
(吹奏楽)

東京芸術劇場が2014年度より行っている、若手演奏家育成プロジェクト。「演奏家から“音楽家”へのスローガンのもと、演奏することだけに留まらず、広い視野を持った活動することのできる音楽家の育成を目指している。日本屈指の吹奏楽団「東京佼成ウインドオーケストラ」による演奏技術指導の機会や「上野学園大学」による演奏会の企画構成や自己ブランディングのスキルを学ぶキャリアアップゼミを、プログラムの一環として提供している。



東京佼成ウインドオーケストラ
(吹奏楽)

1960年(昭和35年)5月、立正佼成会所属の「佼成吹奏楽団」として発足、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称した日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人を楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、テレビ・ラジオの出演し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。2014年1月より大井剛史が正指揮者、トーマス・ザンデルリンクが首席客演指揮者、藤野浩一がミュージック・アドバイザーに就任。

芸劇ウインド・
オーケストラ・
アカデミー
メンバー



東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00) <http://www.geigeki.jp/t/>

●チケットぴあ 0570-02-9999 (24時間・音声自動応答 Pコード:345-949) <http://pia.jp/t/geigeki>

各チケットぴあ店舗、サークルK・サンクス、セブン-イレブン

●イープラス <http://eplus.jp/> ファミリーマート店内 Famiポート

●ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応 10:00-20:00)

0570-084-003 (音声自動応答 Lコード:33315) <http://l-tike.com/> ローソン、ミニストップ店内 Loppi

【託児サービスのご案内】 東京芸術劇場 託児室

- 東京芸術劇場でご鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます。
- 予約受付: HITOWAキャリアサポート株式会社
わらべうた 0120-415-306 (平日9:00~17:00)
- 土日祝を除くお預かり日一週間前までにご予約
- 開演30分前から終演30分後まで
- 利用料金(1公演あたり): 生後3ヶ月から1歳 2,560円(税込)
2歳から6歳(未就学児) 2,160円(税込)

シズオ・Z・クワハラによる事前レクチャー開催!

2018年1月28日(日) 19:00~21:00 東京芸術劇場5階シンフォニススペース
※参加費 ¥500 (公演チケット購入者無料) <定員50名/受付先着順>

<申込方法>メールにて seminar@geigeki.jpまで
件名「音楽レクチャー参加希望」として

- ①お名前(ふりがな) ②ご所属(もしあれば) ③参加されるレクチャー名(「WOA」)
④公演チケットの有無 ⑤返信用メールアドレス ⑥当日連絡用の電話番号
を明記の上、お申込みください。

※こちらからの返信をもってご予約完了となります。※受信制限をされている方は seminar@geigeki.jpからのメールを受信できるよう設定をお願いします。※お申込み時にいただく個人情報は、本講座以外の目的には、使用しません。



◎お問合せ
東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00)